

# ディスク障害の管理: スペア ハード ドライブの自動再構築と割り当て

ハード ドライブに障害が発生しかけている、または発生した場合、LaCie のプロフェッショナル用 DAS では LED により通知が行われます。LED 表示の意味については、お使いの LaCie 製品のユーザー マニュアルを参照してください。また、LaCie RAID Manager はハード ドライブにリスクが存在するときに検知し、それに応じてイベント ログを更新します。さらに、LaCie RAID Manager には通知機能が組み込まれており、ディスクに障害が発生した、または筐体が高温になったときに電子メールでアラートを送信します ([アレイと仮想ディスクの管理](#)を参照)。

RAID 6 を除いて、アレイ内のハード ドライブの 1 つが失われると RAID が劣化し、データを保護できなくなります。LaCie RAID Manager では、ハード ドライブの障害の可能性に対応するため、2 つの重要なオプションを使用できます。

- 自動再構築
- スペア ハード ドライブの割り当て

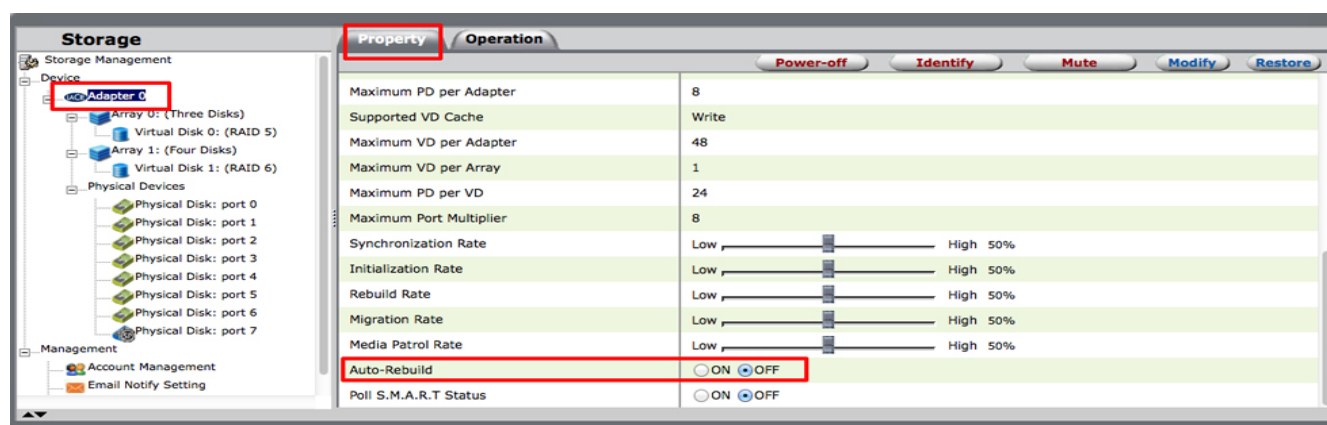
**RAID 0 とディスクの障害についての重要な情報:** RAID 0 は高速で、アレイのすべてのディスク容量にアクセスできます。ただし、ディスクに障害が発生したときにデータが保護されません。このため、RAID 0 アレイの 1 台のディスクに障害が発生すると、すべてのデータが失われます。

## 自動再構築の有効化

LaCie RAID Manager は、自動再構築が有効であれば、劣化したアレイを自動的に再構築します。筐体内にスペアドライブが存在するなら、再構築の動作はただちに開始されます (以下参照)。スペアドライブを割り当てていない場合は、障害の発生したハードドライブが代替品にホットスワップされた後で、自動再構築が開始されます。ハードドライブのホットスワップ方法については、お使いの LaCie 製品のユーザー マニュアルを参照してください。

自動再構築を有効にするには、以下の手順に従います。

1. [ストレージ] ペインの **アダプタ** を選択し、**プロパティ** タブを選択します。



2. **自動再構築** まで下にスクロールし、**オン** ラジオ ボタンを選択します。

**重要な情報:** グローバルまたは専用のスペアドライブが利用可能にもかかわらず、劣化したアレイの自動再構築が行われない場合は、スペアドライブが LaCie ハードドライブ筐体と互換性があることを確認してください。

## スペア ハード ドライブの割り当て

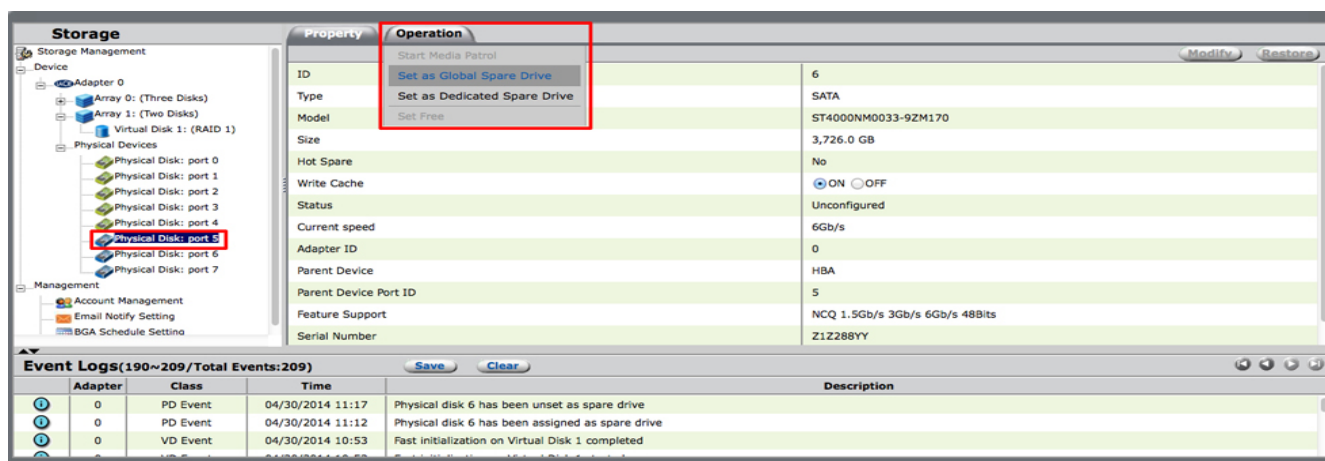
LaCie RAID Manager でスペア ハード ドライブを割り当てるオプションは 2 つあります。

- **グローバル スペア ドライブ**: グローバル スペア ドライブは、どのアレイでも使用できます。
- **専用スペア ドライブ**: 専用スペア ドライブは、特定のアレイの再構築にのみ使用されます。

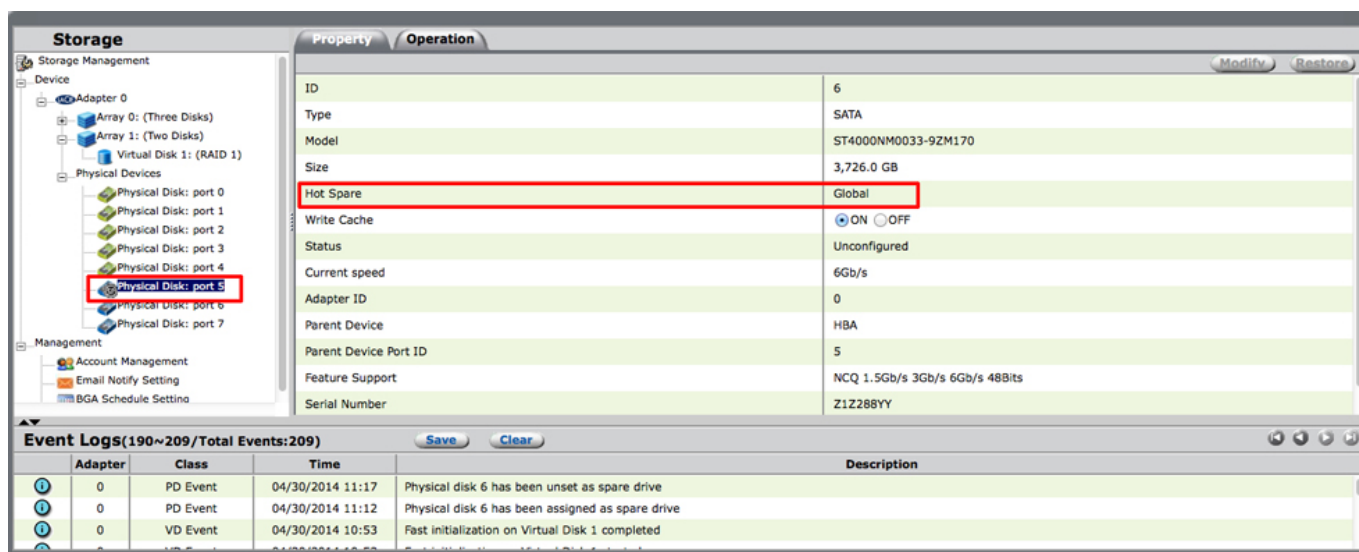
未構成の物理ディスクのみを、スペア ドライブとして割り当てられます。完全にまたは部分的に構成済みの物理ディスクをスペア ドライブとして割り当てることはできません。

## グローバル スペア ドライブの作成

1. [ストレージ] ペインで、[物理ディスク] を選択します。
2. [動作] タブへ移動し、[グローバル スペア ドライブとして設定] を選択します。

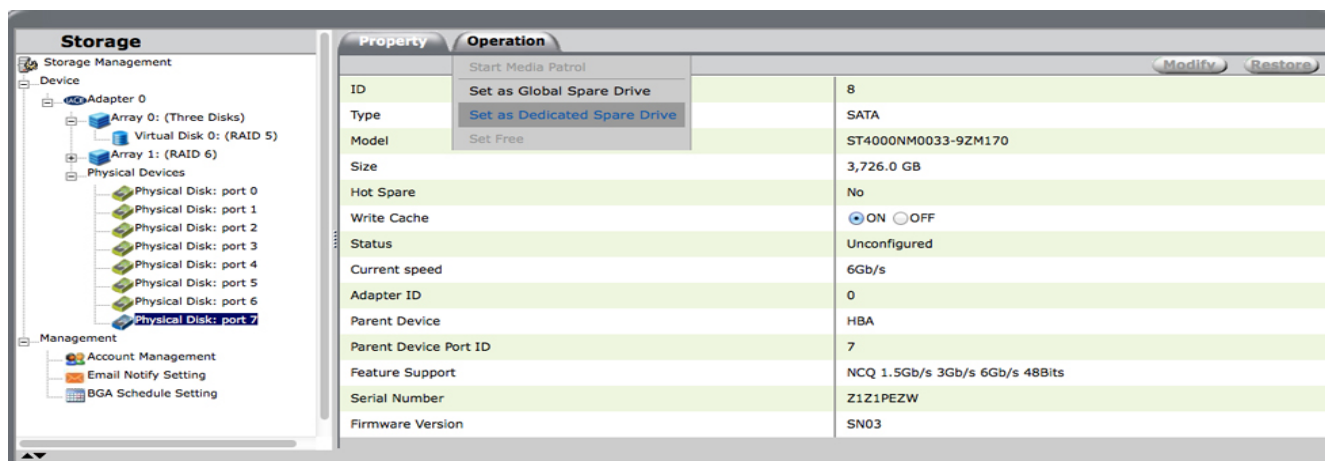


ハード ドライブの [プロパティ] タブで、グローバル スペア ドライブとして割り当てられたことを確認できます。

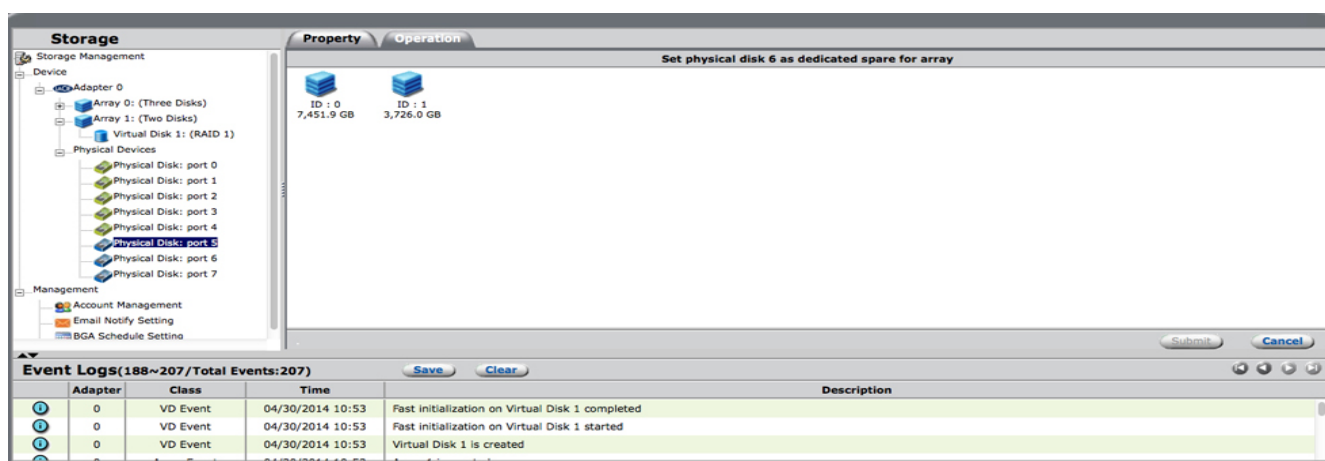


## 専用スペア ドライブの作成

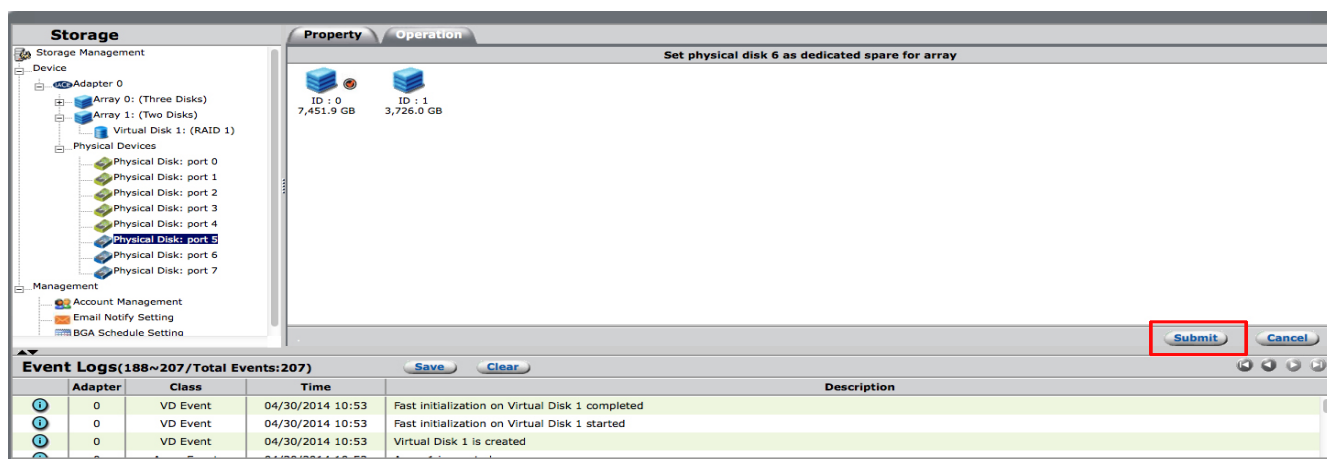
1. [ストレージ] ペインで、[物理ディスク] を選択します。
2. [動作] タブへ移動し、[グローバル スペア ドライブとして設定] を選択します。



3. RAID アレイの選択を求める画面が表示されます。アレイをクリックして、スペア ハード ドライブに割り当てます。



4. 選択されたアレイの横にチェック マークが表示されます。[送信] を選択します。



ハードドライブの[プロパティ]タブで、専用スペアドライブとして割り当てられたことを確認できます。

## 物理ディスクをスペア ドライブ状態から解放する

1. [ストレージ] ペインでグローバルまたは専用のスペアとして割り当てられているハード ドライブを選択します。
2. **【動作】** タブへ移動し、**【スペア ドライブの設定を解除】** を選択します。

LaCie RAID Manager により、[プロパティ] タブの物理ディスクのステータスが更新され、変更されたことを確認できます。